



国立大学法人 千葉大学
National University Corporation
Chiba University

第1回「減災・サステイナブル工学」シンポジウム

－大震災から学ぶ首都圏の安全・安心社会システム－

平成24年1月26日(木) 9:30-17:50

千葉大学 西千葉キャンパス けやき会館 大ホール (先着300名、無料)

減災・サステイナブル工学シンポジウム実行委員会 主催

近い将来にも予想される自然の脅威による災害を最小限に減じるため、特に工学的見地から課題整理等を行い、これまで培ってきた最高の科学技術を以って産学官一体による減災・都市生活機能維持を実践可能とする「減災・サステイナブル工学」の確立に向け、情報交換、討論します。

プログラム

開会 (9:30-) 趣旨説明：浅沼 博 (実行委員会 代表)

挨拶：齋藤 康 千葉大学 学長

来賓挨拶：文部科学省

講演会 (9:50-16:40)

1) **大震災から学ぶ首都圏の安全・安心社会システム** (9:50-)

特別講演「東日本大震災と今後想定される大地震」

岡田義光 (独) 防災科学技術研究所 理事長

基調講演1「都市型大規模災害時を想定した超高度減災システムについて」

野波健蔵 (千葉大学 副学長・工学研究科 教授)

基調講演2「減災・サステイナブル工学に関する研究推進」

古屋泰文 (弘前大学 教授)、浅沼 博 (工学研究科 教授)

基調講演3「東日本大震災における千葉県内災害、復旧課題と危機管理体制の現状」

初芝泰雄 千葉市危機管理課 課長、伊藤亮一 千葉県防災危機管理課 副課長

2) **減災ロボット開発への産学官連携** (13:00-) 「安全安心社会に資するクラウドコンピューティング」

「大災害時の無線ネットワーク」「原発事故と先端ロボティクス」

3) **減災分野における海外の先進的取り組み** (14:30-)

特別講演「Deployable Disaster Devices (D3) (ハワイ大学における減災・サステイナブル技術研究)」 Prof. Mehrdad N. Ghasemi Nejjhad (University of Hawaii at Manoa)

4) **減災・サステイナブル工学研究会の活動** (15:20-) 「減災・サステイナブル工学研究会の活動紹介」「3.11 複合大災害とGFRP -FRP材料の発展と日本列島強靱化への役割-」

「減災・救災ロボット開発へのセンサ・アクチュエータ」

パネル討論、総括と今後の活動 (16:40-17:50) (交流会 18:00-19:30 (会費2000円))

＜お問合せ：浅沼 博、電子メール asanuma@faculty.chiba-u.jp、電話 043-290-3201＞